

国際ロータリー第2780地区

横須賀北ロータリークラブ週報



2024～2025年度

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
 例会場 かながわ信用金庫追浜支店3階 横須賀市追浜本町1-28
 TEL 046 (866) 1515
 事務所 鈴木ハイツ2F 横須賀市追浜町3-22-202
 TEL・FAX 046 (866) 1801
 URL: <http://www.yokosukakita-rc.jp/>
 E-mail: info@yokosukakita-rc.jp



会 長 佐々木佑倫 副 会 長 福嶋 義信
 幹 事 高田 源太 会報委員長 竹永 薫

第2914回 2024年 7月 16日『火曜日』横須賀北R

点 鐘
 合 唱 「横須賀北ロータリークラブの歌」
 司 会 佐々木 佑倫 会長

ゲスト 2017～2018年度青少年交換学生
 Elisa Karine ENCKLE (フランス)
 (エリザ・カーヌ・アンクル) さん
 米山奨学生
 沈 葉心 (シ ヨウシン) さん



ビジター
 誕生日祝い
 入会記念日のお祝い



「出席報告」

(本日) 7月16日

総数	出席対象数	出席数	出席率	メイクアップ	計	修正出席率
20名	20名	12名	60.00%	3名	15名	75.00%

(前々回) 7月2日

総数	出席対象数	出席数	出席率	メイクアップ	計	修正出席率
20名	20名	13名	65.00%	2名	15名	75.00%

「メーカーキャップされた会員」

「ニコニコBOX」

- 三役 エリザ・カーヌ・アンクルさんようこそ。またお会いすることが出来て嬉しいです。お元気でしたか？是非、近況を教えてください
- 本日は米山奨学生 沈 葉心さん頑張っていますか？卓話宜しくお願い致します。細井さん会計報告宜しくお願い致します。
- 森 洋会員 佐々木会長はじめ三役の方々のご活躍を祈念いたします
- 小菅健史会員 エリザさんようこそ。シさんスピーチ宜しくお願い致します。
- 竹永 薫会員 本日はエリザさんようこそ。お久しぶりです！お元気そうで何よりです。シさんスピーチ宜しくお願い致します。
- 平林祐樹会員 エリザさんようこそ。本日は昨年度の会計報告となります。ご審議のほど宜しくお願い致します
- 細井祐治会員 梅雨も今週明けののでしょうか。暑い日が続きそうですね。沈 葉心さん卓話楽しみにしています。
- 小出純子会員 エリザさんようこそいらしてくださいました。どうぞ頑張ってください



前川永久会員 シさんスピーチ宜しくお願い致します。エリちゃん会えて嬉しいです。

ニコニコBOXの合計は10,000円(累計32,000円)

財団BOXの合計は4,000円(累計4,000円)

ご協力有難うございました。次週も宜しくお願い致します

「会長あいさつ」

・先日の追浜まつりは予報では雨の心配もありましたが何とか実行されました。今年はお天も来てたようで盛会だったようです。お手伝い頂いた会員の方々有難うございました。年間の計画ですが、変更等もあります。少しずつ報告させていただきます

「幹事報告」

- ◎三浦ロータークラブより例会のご案内(三浦商工会議所4F)
- ◎回覧 ①横須賀南西ロータークラブより週報・クラブ委員会活動計画書
②ハイライトよねやま292
- ◎配布 ①ガバナー月信
- ◎本日は7月最終例会ですので財団BOXを廻します。

【前川 永久 会員】

2017～2018 年度青少年交換学生 Elisa Karine ENCKLE (フランス)

エルさんが15歳の時のカンセラーでした

ホストファミリー：矢島浩一様 浅葉和子様

「スピーチ」



【米山奨学生 沈 葉心 さん】

皆さん、こんにちは。米山奨学生の沈 葉心です。

今日は皆さんと4回目の顔合わせになりますが、名前と学校のほかに、具体的な自己紹介をさせていただきます。

私は中国の上海と杭州の間にある小さな都市、嘉興市で生まれました。嘉興市の漢字は「嘉(ほめる)」と「興(おこす)」です。長江が形成した沖積平原に位置しているため、嘉興で最も高い山はわずか15.8メートルです。逆に、街全体が河川につらぬかれており、水の恩恵を受けて成り立っているところです。



私の父と母は医学院で同級生として出会いました。卒業後、父は外科医となり、母は産婦人科病院で看護師をしています。

私が生まれた日は、両親が夕食後に散歩している途中、母の職場である病院に立ち寄って、私が何をしているか見てみようと思った時のことです。そこで医者さんはどんな刺激を与えても、お腹の中の私に反応がなかったため、生きていかどうかわからなかったため、医師が帝王切開を提案し、両親が同意しました。こうして、私は予定日より3週間早く夏の深夜に生まれました。その時、外は雨が降っており、私の幼名「雨ちゃん」はそこから名付けられました。

不思議なことに、記憶にある限り、毎年の誕生日には必ず雨が降ります。今年の7月21日、来週の日曜日が誕生日なので、また雨が降るのか楽しみにしています。そこで私も水には縁があるのかなと思います

幼稚園の時、ある音楽教室のガラスの外でピアノを見て、プリンセスのようにきらきらしていると感じて、両親に学びたいと言いました。そこから毎日の練習の生活が始まりました。正直言うと最初は本当に楽しかったのですが、十数年毎日何時間もピアノを弾いていたという辛い経験が始まりました。でも、いま改めて振り返ってみるといい経験だったと思います。今は同じことを長くやっても退屈しないし、ピアノの基礎があるのでギターやドラムもすぐにできます

私の小学校は、中国の成績が一番大切な教育システムの中で、両親は宿題のない小学校を選んでくれたので、非常に楽しいものでした。夏休みや冬休みは田舎の祖父母の家で過ごすことが多かったです。祖父は養魚業を営んでおり、幼い頃は、両側が川で真ん中に小さな(幅30～40cm)土手道があるような道をよく歩いていました。また、淡水魚を見るとどのように料理すると美味しいかを知ってい

ました。

中学校から高校までの6年間は、皆さんのように普通の学校で過ごしました。学校は家から車で5分の距離にありましたが、月曜日から金曜日まで寮生活をして、スマホ禁止、恋愛禁止、毎日勉強に励んでいました。

高校三年生の時アメリカへの交換留学に参加しました。全く異なる都市と雰囲気の中で、様々な人々と交流し、多文化の魅力を初めて実感しました。その時はホームステイをして優しいホストファミリーに恵まれ、そこで18歳の誕生日（中国の成人は18歳）を迎えました。今でもクリスマスにはメッセージを送り合っています。

高校を卒業する時、父から日本への留学を提案されました。父は一生を小さな町で過ごし、外の世界を経験できなかったことを残念に思っており 私に違う人生を経験させたいと思ってくれました。当時、私はアニメもあまり見たことがなく日本語も全然知らなかったのですが、日本の芸術や和風のデザインが好きだったので留学を決意しました。

日本に来た当初の一年くらいは新大久保で日本語学校に通い、日本語を学びながら、違う出身地と違う夢を持つ人々と出会いました。

その後、日本大学に入学し、建築デザインを学ぶことを始めました。少し残念だったのは、大学一年の始まりと同時にコロナの時期になりました。大学生活の最初の2年間は、ほとんど対面授業がなくサークル活動もありませんでした。

しかしその間 私は日本で免許を取得し、観光客がいない場所を旅行し始めました。またいろいろなことをやってみました。キャンプとかスノーボードとか今でも続いています。また三味線もやってみました

勉強面では大学三年生から研究室に入って、私の研究室の名前は「建築地域共生デザイン研究室」といいます。主に図面を描く作業が多いです。一戸建てのデザインをするときの風通しや採光などの間取りとかマンションの一部に緑の導入などを考えています

地域拠点としてコミュニティを生み出す公共施設広場デザイン
今年の春からは大学院を始めました。私の大学院の研究は、主に農村計画の国際地域開発の問題に焦点を当てています。私の故郷では、経済開発が進む中で農村地域の開発も盛んにおこなわれていますが、それに伴い環境問題、特に水質汚染が顕著になり伝統的な住宅や文化の喪失も進んでいます。このため私はこの問題に対して何かできることをしたいと思っています。

大学院のプレッシャーが影響しているのか（笑い）、前は運動があまり好きではなかったのに、最近は山登りが好きになりました。最初は神奈川の西側にある200メートルほどの小さな山から始め、徐々に高さを増やしていきました。和歌山県にある熊野古道という有名な巡礼ルートもあり、今年の夏休みに挑戦してみようと思っています

「2023 年度会計報告」細井 祐治 会計
2023 年度平林祐樹会長より詳細説明

細井祐治会計より説明



～例会風景～



～追浜まつり～

2024 年 7 月 14 日 (日)

